

「石田まさひろ参議院議員と語る会」 開催報告

目 的

- ① 石田参議院議員を知り、語り会い、若手会員が政治に関心を高める機会とする
- ② 看護職が現場で問題と感じている事や、改善したいことを明らかにすると共に、石田議員の政治家としての活動状況を知る
- ③ 看護現場と政治、政策との繋がり、その重要性を認識する

日 時 平成 29 年 12 月 15 日 (金) 18 時～20 時

会 場 富山県立美術館 3階 たいめいけん富山



石田まさひろ議員と語る会参加者との記念撮影

参加者 看護連盟会員 65 名 一般 3 名 (役員 22 名)

役員は富山県看護連盟ポロシャツを着用し会員との交流や写真撮影等に活動した

「石田まさひろ参議院議員と語る会」実施内容

時 間	実 施 内 容
17 : 30	受 付 : 県役員 (大上戸・釣副会長) 太田青年部副委員長・古金上市支部幹事長
18 : 00 ~	「石田まさひろ参議院議員と語る会」開会 (食事と適宜お酒も飲みながら会を進行する) 看護連盟三谷会長 挨拶 青年部推進委員会委員長 挨拶
18 : 10	田畑衆議院議員 挨拶

<p>18 : 30</p> <p>18 : 40</p> <p>19 : 50</p>	<div data-bbox="1235 129 1465 282" data-label="Image"> </div> <p>田畑衆議院議員 挨拶</p> <p>看護協会大井会長 乾杯</p> <p>「現場の声を届ける・・・各施設からの動画」を参加者全員で見る。</p> <p>動画：施設</p> <p>「八尾総合病院」 林 富山西1支部長</p> <p>「富山城南温泉病院」 盛田 青年部推進委員長</p> <p>「厚生連高岡病院」 谷口 協力員</p> <p>3つの病院の若手会員からの現場の声に対して一問一答形式で石田議員が返答した。</p> <p>石田参議院議員の国政報告（10分程度）</p> <p>参加者から現場の声を実際に聞く</p> <p>参加者との意見交換と写真撮影</p> <p> 全参加者との会話を行えるように時間一杯会場内を回り意見交換を行う</p> <p>閉会の挨拶：林 青年部委員</p>
<p>20 : 00～</p>	<p>閉会后、石田議員、青年部及び役員別室に移動</p> <p>役員・協力員と懇談</p> <p>参加者</p> <p> 三谷会長 大上戸会長 後谷幹事長</p> <p> 盛田青年部推進委員会委員長 太田副委員長</p> <p> 青年部（林 小泉 古金 高堂 平野 ）</p> <p> 連盟支部役員 山崎 加藤 前川 藤川 作田</p> <p> 協力員 谷口</p> <p> 会員（城南）1名 一般（城南）2名</p>

12月15日（金）

石田参議院議員は「語る会」に先駆けて県内の主要箇所を訪問した

- 16時 富山駅にて石田議員迎え（三谷会長 盛田青年部推進委員長 後谷幹事長）
 - 16時10分 富山県庁来訪し懇談（前田厚生部長 荒川医務課長）
 - 16時40分 自民党富山県連事務局来訪し挨拶（小林事務局長）
- 堂故事務所は留守

17時 富山県立中央病院看護部来訪看護管理者が集合し
(稲村看護部長他合計 20名) 短時間の懇談を行う

17時50分 たいめいけん到着

以後「石田まさひろ議員と語る会」に参加

石田まさひろ参議院議員と語る会を振り返り

青年部推進委員会委員長 盛田大樹

今回、H29年12月15日に富山県立美術館3階「たいめいけん富山」にて総勢68名で開催された。この会の目的である石田議員を知ってもらい、そして若手看護職の方が政治への関心、政策の必要性を理解してもらうよう企画・運営をしました。準備などで富山県看護連盟の役員の方のアドバイスの元、展開していきました。本番当日、続々と参加者の方が来られる中、石田議員へ現場の意見を伝えながら最初は緊張気味だった表情が少しずつ笑顔へと変わっていきました。また、今回の企画の中で「現場の声を届ける」では3施設から9名が様々な視点で意見を出していました。それに対して、真剣に答える石田議員の声に会場にいる参加者たちは耳を傾けていました。2時間はあっという間に過ぎ帰るときには石田議員が来られた参加者の方1人1人の方に熱く握手を交わされる中参加者からも「今日来てよかった」「今回で、政策の必要性が本当に理解できた。

石田議員の温かい人柄も含めてこれから応援していきたい」という声が聞かれました。

そのような、声が多数聞かれた今回のこのイベントは当初の目的を達成できたと考える。今後は今回撮影した動画・画像を編集し若手研修などで使用していきながら看護の現場と政治はきちんと繋がっていることを訴え続けながら若手看護職が政策の必要性を認識できるように取り組んでいきたい。

最後に、今回この企画を運営するにあたり富山県看護連盟の会長・幹部の方及び支部役員の方など様々なご協力をして頂きました。また、富山県看護協会の大井会長をはじめ役員の方にも忙しい中参加して頂いた方々に深く感謝したいです。